

【「時の流れ」に想うこと】

「時の過ぎ行くままに、この身をまかせく」

「時の流れに身をまかせく」

歌の歌詞です。

時間という流れの中にいる、わたしたち

生まれたばかりの赤ちゃんも老人も平等に時を過ごしていく。

瞬く間に過ぎていく時間・・・止めるすべも無い。

過去へ過去へと流れていく時間、

あれこれ考えて使った思考や心、それに費やしたエネルギーは・・・

どこへ消えていくのでしょうか。

今年になってもう半年が過ぎようとしています。

行事や会合への出席、娘の結婚式・・・

時間は一日心時間、一年365日、なにもかわっていないのに

最近では、加速がついたように時が過ぎていくように感じます。

先日、本当に久しぶりに休みをとりました。

ボーとした時間を過ごしてみました。

退屈でない、ゆとりの時間を感じました。

無意味な時間と思わず、この時間も意味があるのかもしれない。

過ぎ去っていく時間に焦ることなく、時に身をまかせ。

その分だけ新たな時もやってくる。

ゆっくりと、じゅっくりと。

めぐって来る、まっさらな未踏の時間に感謝しながら・・・

そして、ありのままの自分の時間をすごしていききたいものです。

